

# 平成29年度 鹿児島県 「子どもたちの男女共同参画学びの広場推進事業」 ワークショップ実践者養成講座

鹿児島県では、男女共同参画社会の実現を目指して、平成25年3月に策定した「第2次 鹿児島県男女共同参画基本計画」に基づき、様々な施策に取り組んでいます。中でも重点的、集中的、横断的に推進する取組を「戦略的取組」と位置づけ、その1番目に「子どもの頃からの男女共同参画の理解を深めるための教育現場における取組の推進」を掲げて各種事業に取り組んでいます。その取組の一つとして、平成25年度から県内の小中学校で「子どもたちの男女共同参画学びの広場事業」を実施し、児童生徒向けのワークショップ、教職員向けのセミナー、保護者・地域向けのワークショップを実施し、地域全体の人権意識や男女共同参画の醸成に努めているところです。

このワークショップ実践者養成講座は、教職員と教職員をめざす学生等の皆さまに、本講座を通して男女共同参画について理解を深めていただくとともに、学校において男女共同参画に関する参加型学習を実践するスキルを身に付けていただくことを目的に実施いたします。

場所

かごしま県民交流センター  
3階大研修室1

日時

2017年8月25日(金)  
9:20~16:35  
(9:00受付開始)

定員

40名

1

## 講義 I 「男女共同参画に関する基本的な理解」

講師 たもつゆかりさん オフィスピュア代表・鹿児島県男女共同参画審議会副会長

性別に焦点を当てた最も身近な人権問題について考える男女共同参画の学びは、子どもたちが、人権に関して当事者意識をもって理解することを支援する学びであることから、男女共同参画に関する基本的な理解の浸透を図るために実施します。

2

## 演習 I 体験！ワークショップ

「子どもたちの男女共同参画学びの広場推進事業」で実施するワークショップを実際に体験します。

3

## 演習 II ワークショップの振り返り

演習 I での体験を振り返りながら、ワークショップの仕組みについて考えます。

4

## 講義 II 「ワークショップに関する基本的理解 “なぜ、今、ワークショップなのか”」

新しい時代に必要となる資質・能力の育成のために、主体的・協働的に学ぶ学習の充実が求められています。ここでは、演習 I での体験をもとに、なぜ、今、ワークショップなのか？ワークショップについての基本的な理解を共有します。

5

## 演習 III 今後の取組にどう生かすか

今後の取り組みに生かすため、グループでワークショップのデザインにチャレンジします。

2

3

4

5

講師 高崎 恵さん オフィスピュア所属 ワークショップデザイナー  
多様性トレーナー

FAX番号 099-221-6640  
Eメール p-harmony@pref.kagoshima.lg.jp

平成29年度鹿児島県子どもたちの男女共同参画学びの広場推進事業  
「ワークショップ実践者養成講座」参加申込書  
(教職員を目指す学生用)

ふりがな			性別		
氏名			年代	10代・20代・30代 40代以上 (〇印を付けてください。)	
連絡先	住所	〒		大学名	
	電話	自宅 ( )		携帯 ( )	
	FAX	( )			
	E-mail				

※ 個人情報は、当講座の連絡及び男女共同参画に関する資料の送付等の情報提供以外には使用しません。

【申込方法】

- ・本用紙 「ワークショップ実践者養成講座」参加申込書 を、FAX、E-mail又は郵送にて送付。

申込み締切：8月15日(火)